

公募プロポーザル実施要項

質疑箇所		ページ	質疑事項	回答	
I.2.	(5)	p1	敷地の南側通路及び線路側は隣地境界線と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。	
	(6)	p1	「街なみ環境整備事業の検討が行われており、周辺の街並みとの調和に留意することが求められています」とありますが街なみ環境整備事業の具体的な計画や規制はありますでしょうか。	現在、既存の街並みを活かしていくという考えのもと、建築物の年代・形態により、ある程度幅を持たせつつ、街並みの修景・保全に関する協定を結んでいく方向で検討しております。	
	(7)	p1	概算事業費は外構工事も含むと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。	
III.1.	(1)	①	添付書類が必要でしょうか。	前提となる要件について相違がないことを確認し、様式3に代表者印又は社印が押印されていれば要件を満たしていると判断いたしますので、証明書等の提出は不要となります。	
		②	添付書類が必要でしょうか。	上段をご参照ください。	
		③	添付書類が必要でしょうか。	上段をご参照ください。	
		④	暴力団排除条例にかかる誓約書の添付が必要でしょうか。書式があれば頂けますでしょうか。	上段をご参照ください。	
		⑤	国税及び地方税の納税証明書の添付が必要でしょうか。必要な場合、原本となりますでしょうか。	上段をご参照ください。	
		②	設計共同体的場合、様式2の「総括責任者」と様式5の「代表構成員」は同一である必要はありますか。	総括責任者は必ずしも提案事務所を代表する企業の代表であるとも限らないため、必ずしも同一である必要はありません。但し、総括責任者が提案事務所を代表する企業の代表である場合は、基本的には両者は同一であると考えています。	
		③	3者の設計共同体で1者が建築意匠主任技術者、1者が電気及び機械主任技術者で構造の主任技術者は協力事務所からという構成は可能と考えて宜しいですか。	お見込みのとおりです。	
⑤	⑤「延床面積300㎡以上の完成した新築の建築物」とありますが、改修工事(確認申請が必要な、主要構造部を含んでの大規模な模様替え)でも宜しいでしょうか。	新築に限ります。			
IV.1.	(3)	2)	④	「一級建築士資格証明書の写し」とは、一級建築士免許証明書の写しでよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
			⑧	⑧「設計共同体協定書第8条に基づく協定書」については、提出の必要がないということは、8条部分を削除しても宜しいという意味でしょうか。	参加表明時に具体的な価格分担が決定されている必要はありませんが、業務分担に関する合意は必要と考えています。そのため、第8条を含めた協定書を締結してください。
	(4)	④	p5	協力事務所は一級建築士事務所登録をしている個人事務所(法人以外)でも構わないでしょうか。	お見込みのとおりです。
			p5	協力事務所とは、どの範囲までを含むのでしょうか。構造、設備以外の照明、サインなども含めて良いのでしょうか。	お見込みのとおりです。本業務に必要なと考える業務範囲の担当者は適宜配置していただいて差し支えありません。
			p5	技術提案書A1版の様式自由とありますが、縦横使いどちらでも可能という事でしょうか。	要項のとおり、用紙はA1横(縦 594mm×横 841mm)としてください。
			p5	「(仮称)駅前図書館との連携に配慮した黒磯駅西口広場の歩行者空間の整備の考え方についても記載してください」とありますが、広場内に構築物(庇、ベンチ等)を提案することも可能と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
iv)	p5	(4)提出図書(技術提案提出書等)の中に「⑤iv)(仮称)駅前図書館と黒磯駅西口広場との連携方策」とありますが、(仮称)駅前図書館の実設計の範囲、工事費には含まれないと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。		
	IV.2.	(4)	①	公開プレゼンテーション、ヒアリング、審査について、具体的なプレゼン時間、ヒアリング時間等について決まっていたら教えてください。	プレゼンテーションとヒアリングで、1者20分～30分程度を想定しております。正式に決まり次第、第1次審査通過者に対し詳細を通知いたします。
②			2次審査のパワーポイントで用いる画像は、1次審査および2次審査で提出する技術提案書に掲載される画像以外のデータも使用することは可能ですか。	差し支えありません。	
③			技術提案書の説明に、パワーポイントと模型(任意)とありますが、パワーポイントに、技術提案書で提出した資料以外の資料も掲載して宜しいでしょうか。またプレゼンに用いる模型の数に制限はありますか。	差し支えありません。また、模型の数に制限はありません。	
④			2次審査において、取組体制に記載する主任技術者・担当技術者以外のものがプレゼンテーションに提案者として出席することは可能ですか。また、プレゼンテーションにおいて発言可能な人数の規定はありますか。	出席者は総括責任者、主任技術者、担当技術者としてください。出席者3名の発言への制限はありません。	
VI.1.	(7)	p9	契約にあたって、入札参加資格者名簿への登録が必要とありますが、2次審査通過後の登録は、手続き上・スケジュール上可能ですか。	お見込みとおり、2次審査後の手続きで差し支えありません。	
		p9	公開プレゼンテーションに出席可能な3名のうち総括責任者以外の2名は、取組体制に記入している技術者、担当者から選出する必要がありますでしょうか。	上段をご参照ください。	

	質疑箇所	ページ	質疑事項	回答
様式集	様式2	p2	各主任技術者の所属事務所が協力事務所の場合、設計共同体構成員として記載する必要があるのでしょうか。	建築意匠の主任技術者は協力事務所から配置することはできないので、総括責任者とは別の提案事務所から配置される場合は設計共同体を結成していただく必要があります。様式2への記載が必要となると共に、様式5の作成が必要となります。他の主任技術者は、協力事務所からの配置が可能であり、様式2に記載する必要はありません。
	様式4	p4	総括責任者の実績書類において「確認申請書の写し」とありますが、10年以上経過し行政にも正本がなく、その実績を有する一級建築士事務所が解散している場合行政に残っている『建築計画概要書』これに代えてよろしいでしょうか。	総括責任者が延床面積300㎡以上の完成した新築の建築物の建築設計の統括責任者又は主任技術者として関与したことを示すことができれば差し支えありません。
	様式6	p6	「Ⅲ.1(1)前提となる要項」を証明する書類とはどのようなものでしょうか。	様式3を参考に作成し、提出してください。
	様式8	p8	取組体制の担当区分について、「建築意匠」「構造」「電気設備」「機械設備」以外に、例えば「図書館計画」などの担当を追加することは可能か？可能な場合は、様式8の取組体制に欄を追加して記載して提出すればよいのか？	お見込みのとおりです。但し、図書館計画については、図書館の専門アドバイザーを別途市で依頼する予定ですので、その関係性についてもご注意ください。
			記載されている分野の担当技術者のほか、専門性のある別分野の担当技術者を加えてもよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
様式11	p11	総括責任者の代表作品は過去に所属した提案事務所以外の別の一級建築士事務所の作品でも構わないでしょうか。その場合、(様式4)と異なり、当人が関与したことを証明する書類は不要と考えてよろしいでしょうか。	いずれの場合も、総括責任者が関与したことを証明する書類は必要です。様式4の注記をご確認ください。	
		様式4に添付する総括責任者の「業務実績を示す書類」と、様式11の「代表作品」は、同じ作品という事でしょうか。	同一作品でも、異なる作品でも差し支えありません。	
特記仕様書	Ⅱ.1.	p2～p11	本プロポーザルの審査結果により、基本設計・実施設計業務委託を受けた場合、同時に工事監理業務委託も受けるものと考えてよろしいでしょうか。	工事監理業務の契約方法等については現在検討中です。
	Ⅱ.2. (4)	p3	「○専門家とのデザイン調整」とありますが、どのような分野の専門家でしょうか。	審査委員【専門家】を予定しております。
			「専門家とのデザイン調整」と記載がありますが、想定されている専門家はどのような分野の方でしょうか。また、具体的にどなたか教えて頂けますでしょうか。審査委員会のメンバーの方でしょうか。	上段をご参照ください。
Ⅱ.3. c.	p5	住民等とのワークショップは、市が依頼する図書館アドバイザーがファシリテーションを行いますか。ファシリテーションを行う専門家を協力者として提案することは可能ですか。	設計業務に関わる内容は設計者が行うことを想定しております。なお、ファシリテーター等の専門家を協力事務所として配置することは可能です。	

基本計画	質疑箇所	ページ	質疑事項	回答
	1.1-2.	p2	「その他の法規制」の、「まちなみ環境整備事業」資料を参照できるでしょうか。また、留意すべき具体的な事項がありますでしょうか。	現在、既存の街並みを活かしていくという考えのもと、建築物の年代・形態により、ある程度幅を持たせつつ、街並みの修景・保全に関する協定を結んでいく方向で検討しております。
2.2-2.	p7	「紙媒体の書籍と電子媒体の書籍の統合管理についても、積極的な検討を行います」とありますが、具体的にはどのようなことかご教示ください。	現状の市の図書管理システム(紙媒体書籍)と新たに導入予定の電子書籍システムの一元化が可能か検討を行う予定です。	
		「デジタル・ライブラリーによる半永久的な知のストック集積」とありますが、本施設内で書籍のデジタル化やそれに係る設備の導入等の予定はありますか。	電子書籍の導入は予定しておりますが、施設内での書籍のデジタル化やそれに係る設備の導入等については今後の検討事項となります。	
	p8	電子書籍の館内の閲覧は据え置き型のPCなのか、持ち運べるiPadのようなものかご教示ください。	スタンドアロン、スマートデバイスなど、様々な形態で提供できるよう検討しております。	
3.	p9～p14	「(仮称)駅前図書館の説明で「24時間利用可能な公衆トイレ」とあるが、駐車場や駐輪場、行政窓口、カフェ+ショップ、多目的ホール、展示スペース、会議室・研修室、マルチメディア・プレイスなどの開館時間はどのようなものかご教示ください。	トイレ、駐車場、駐輪場は24時間利用できるものと考えています。また、それぞれの施設の開館時間は現在検討中であり、各機能の連携については開館時間も含めてご提案いただいで差し支えありません。	
		多目的ホール、展示スペース、行政窓口、カフェ+ショップなどの各機能の管理、開館時間はマルチメディアプレイス機能と同一と考えてもよいのでしょうか。個別の利用を想定しますでしょうか。	上段をご参照ください。	
3.3-1.	p9～p11	「(仮称)駅前図書館基本計画3-1.導入機能」の中では、図書館システムについては触れられておりません。システムに関しまして、現時点ではどのようにお考えでしょうか。具体的な検討はされておりますでしょうか。	他の既存の図書館との連携や一元管理が可能となるよう、現システムの変更も含め検討しております。	
		交番、東野交通事務所をのぞく、図書館部分(マルチメディアホールや展示室も含む)は、那須塩原市が運営するという事で宜しいでしょうか。もしくは、民間事業者が運営を行うのでしょうか。	管理運営の形態は検討中であり、今後図書館アドバイザー等の意見を参考にしながら決定していきたいと考えています。	
		交番や交通事務所は図書館とは異なる主体によって管理運営される部分だと理解いたしました。他にも図書館以外の主体が運営する部分がありますでしょうか(行政窓口?カフェ?)?	交番、東野交通、行政窓口は図書館とは運営主体が異なります。カフェ等については今後検討を進めていく予定です。	
		駅前図書館の開館時間は現時点でどのように想定されているでしょうか。現時点で検討されている、具体的な開館時間の設定方針等ありましたらご教示ください。	既存の図書館より開館時間を延長する方向で検討を行う予定です。なお、開館時間等は別紙「市内図書館の現状」をご参照ください。	
		運営主体の異なるそれぞれの部分の開館時間(予定)をご教示願えますでしょうか?	現状は、交番が24時間、東野交通が9:00～17:00となっております。	
		提示された諸室(導入機能)のうち、図書館の管理下でないものを明示願えますでしょうか?	上段をご参照ください。	
		マルチメディア・プレイスと展示スペース、会議室・研修室等の運営主体は同じですか。また、管理方法(利用時間等)の区分はありますか。	運営主体は同一であり、利用時間も同一になることを想定しております。	
		市民が地域情報を発信するための図書を創るなどの種々の活動に備えたセンターアトリエと10㎡程度のアトリエを20ブースほど設けたものがあればいいと考えていますが、機能として追加提案することは可能でしょうか。	差し支えありません。	
		導入機能につきまして、面積の指定のないものは、応募者が適宜面積を割り振って良いのでしょうか。	お見込みのとおりです。	
		p9	開架書架の一般図書と児童図書の割合目安が想定されておりますでしょうか。	基本計画では、一般書籍が開架部門全体の5割程度、児童図書が1割程度で想定しておりますが、異なるご提案を妨げるものではありません。
「(仮称)駅前図書館基本計画3-1.導入機能」の中で、開架図書・閉架図書の冊数の想定が表記されておりますが、それぞれの分類構成、またはテーマ構成等は想定されておりますでしょうか。	今後検討していく予定です。			
集密書架の形式の指定はありますか。	指定はありません。			
ブックモバイル(BM)の将来的な導入の想定はありますか。	導入予定はありませんが、既存図書館で小中学校への図書配送サービスを行っており、(仮称)駅前図書館でも継続して行うことを予定しております。			

基本計画

質疑箇所	ページ	質疑事項	回答
3.3-1.	p10	サービスカウンターの説明で「館長席を設置することも検討」とありますが、館長席とは具体的にどのようなものかご教示ください。	総合案内カウンター等、開かれた位置に配置することを想定しており、来館者や図書館スタッフを把握しやすい場所を用意することを検討しています。
		多目的ホールの説明で「100席程度(座席及びステージは可動式)の座席数を想定」とありますが、これはロールバックチェアを言うのか、それともスタッキングのイスでも可能なものかご教示ください。	スタッキングを想定しておりますが、ロールバックでのご提案を妨げるものではありません。
		多目的ホールは、貸し出し利用等を想定していますでしょうか。また、貸し出す場合には有料となりますでしょうか。市の管理か業者への指定管理かなど運営の形態についてもあわせて御教え下さい。	貸し出すケースも図書館の事業として利用するケースも想定しております。利用料の有無、運営形態については、今後検討を行う予定です。
		展示スペースの想定面積があればご教示ください。	想定面積は特にありません。基本計画に記載の展示品を展示するために必要だとお考えになる面積等でご提案ください。
		導入機能として展示スペースの解説で「地域にゆかりのある芸術家の作品等の展示空間」とありますが、ゆかりのある芸術家とはどなたを想定されているのか、具体的な芸術家名をご教示ください。また、展示品5点は同じ作品を常時展示するという方針でしょうか。	特定の芸術家のみの展示ではなく、期間によって入れ替えを行うなど、市民の皆さんが幅広い作品に触れる場所を提供することを想定しております。
	p11	行政のワンストップ窓口は具体的にはどのような機能を想定していますでしょうか。(例えば、住民票や証明書の発行等なのか、市役所機能を一部担うのか)	証明書等の発行だけでなく、転出入の手続きや各種申請の受付等、複数の部門にまたがる行政サービスを提供することを想定しております。
		防災倉庫の説明で「災害に備えた用具」や「イベントのための備品」とは具体的にどのようなものかご教示ください。	被災者に応急的に対応できるよう、最小限の食料、水、毛布、医薬品・衛生用品等、イベント時のテント・イス等を想定しております。
		読書をしながら過ごせるカフェ、子供連れでも気兼ねなく食事が出る軽食レストラン…とありますが、本図書館に入場しないと利用できないようにとらえるべきでしょうか。本図書館に入場しなくても、外部からカフェ、レストランのみの利用も考えるべきでしょうか。	いずれの形態でもご提案可能です。
		「カフェ+ショップ」については、市あるいは図書館の管理業者が管理する運営形態と考えて宜しいでしょうか。あるいは、外部委託による運営を想定していますでしょうか。	今後検討していく予定です。
		カフェは、民間企業を誘致するのでしょうか。もしくは、市が運営を行うのでしょうか。	今後検討していく予定です。
3.3-2. 全般	p12	例えば西口広場に面してカフェを設けた上で西口広場に客席やパラソルを設置してカフェの一部として利用するなど、西口広場と図書館を一体的に利用する提案は可能でしょうか?	差し支えありません。
		現況図等には記載がみあたらないのですが、計画地とヨークベニマル駐車場の間の…とありますが、計画地と通路を挟んで南側がヨークベニマル駐車場と思えますが、そのとおりでしょうか。	お見込みのとおりです。
		「計画地とヨークベニマル駐車場の間のJR東日本所有通路は、通行可能とする。」とありますが、その先の線路脇と敷地に挟まれた道路も通行可能でしょうかご教示ください。	JR東日本の敷地であり、通行することは想定しておりません。通行可能部分は計画地現況図に明示いたしました。
		敷地南側の通路は通行可と考えてよろしいでしょうか。	上段をご参照ください。
		計画地南側、東側境界線は道路境界線ではなく隣地境界線扱いと考えて宜しいでしょうか。また、北側、西側全面道路となる市道宝来通り線と黒磯駅西口広場の道路幅員をご提示いただけませんか。	隣地境界線扱いとします。市道宝来通り線については計画地現況図、西口広場については黒磯駅西口広場計画平面図(案)をご参照願います。
		「東西連絡通路との接続を極力検討すること」とありますが、図書館が閉鎖している時間帯にも、EVを使用せずに地上レベルに到達できるようにしておく必要がありますか? またその場合、階段等の設置場所に、敷地の内外の制約はありますか?	図書館の閉鎖時もEVを使用せず、階段で地上に下りられるようにする必要があります。階段の設置箇所は駅構外であれば制約はありません。また、地上までの連絡階段は図書館への接続通路とは別に、バリアフリー化の業務にて設計を実施します。
		別途バリアフリー化工事が予定されている東西連絡通路に新設されるエレベーターは、東西連絡通路と駅構内を繋ぐ物、東西連絡通路と駅構外を繋ぐ物、いずれを計画しているか。	東西連絡通路と駅構外をつなぐものとして計画しています。
		「別途バリアフリー化工事が予定されている東西連絡通路との接続を極力検討すること。その際、新築されるエレベーターからJR黒磯駅までのバリアフリー動線の確保には留意すること。」とありますが、エレベーターは地上(埠外)と連絡通路をつなぎ、駅までの動線は地上屋外動線と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。

基本計画

質疑箇所	ページ	質疑事項	回答
3.3-2. 全般	p12	「別途バリアフリー化工事が予定されている東西連絡通路との接続を極力検討すること。」とありますが、一部撤去後の最西端箇所となる通路の床面レベル(GL+4,000mm程度)と図書館との接続を検討せよとの意味でしょうか。また、新幹線高架下の範囲を階段に変更し、地上レベルのみで図書館とつながる場合は、上記文言での「接続」とは意味が違いますでしょうか。	連絡通路レベルでの接続を検討願います。接続高さについては、ご提案いただいて差し支えありません。
		「新設されるエレベーターからJR黒磯駅までのバリアフリー動線の確保には留意すること」とありますが、本計画敷地外に西口出入口から新設EVまでの移動経路を設けるという理解で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
		「新設されるエレベーターからJR黒磯駅までのバリアフリー動線の確保には留意すること」とありますが、バリアフリー動線は、計画敷地北東側の敷地外の部分(既存の連絡通路の直下など)に確保することも可という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
		東西連絡歩道橋の長手断面(接続高さがわかるもの)の情報をいただけますでしょうか。また、歩道橋は一部改修してもよろしいでしょうか。	接続の高さについては、東西連絡通路概要図の側面図を参考にご提案願います。歩道橋の一部改修は可能です。
(仮称)駅前図書館	p12	(仮称)駅前図書館で想定している利用者の数、閲覧スペースの座席数などがありましたらご教示ください。	基本方針実現のために必要だとお考えになる規模等でご提案ください。
		「(仮称)駅前図書館基本計画3-2.整備に当たっての前提条件及び配慮事項」の中で、「市が別途依頼を予定している図書館の専門アドバイザー等と十分に協議・調整を行いながら、施設設計を行う。」とございますが、専門アドバイザーはどなたかに既にお決まりでしょうか。	審査委員(専門家)である「花井裕一郎氏」に依頼予定です。
		市の別途依頼を予定している図書館のアドバイザーと協議・調整とありますが、協力事務所として図書館の専門家を取り入れることは可能でしょうか。	差し支えありません。但し、図書館計画については、図書館の専門アドバイザーを別途市で依頼する予定ですので、その関係性についてもご留意ください。
		西口広場は設計対象に含まれるのでしょうか。駐車スペースやバスのりばの位置を変更することは可能と考えてよろしいでしょうか。	西口広場は設計業務の対象ではありませんが、変更のご提案をいただくことは差し支えありません。
		まちなか交流センターとの具体的な連携は何か想定されていますでしょうか。	「えきっぷくろいそ」等地元住民の方々と、各施設の連携方策については、検討を進めております。
		「24時間利用可能な公衆トイレ」とありますが、建物内を部分的に24時間開放する(通り抜け動線等)と考えて宜しいでしょうか。	必ずしも通り抜け動線とする必要はありませんが、図書館等の施設が閉館時もトイレの利用が可能となるようにご提案ください(分棟可)。
		職員駐車場は敷地外に別途確保されるという想定でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
黒磯駅西口駐車場	p12	平面駐車場30~40台程度とありますが、身障者用も必要かと思われませんが、その有無、台数等教えてください。また、通常の駐車スペースは2.5m×5.0mとみておけばよろしいでしょうか。	「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」等を参考に適切な台数でご提案ください。
		地下階に計画することは可能でしょうか。	概算事業費の範囲内で実現可能であれば、差し支えありません。
		駐車場を屋内(屋根付き)とした場合、施設規模4500㎡に含むと考えるのでしょうか。	駐車場及び駐輪場は施設規模4500㎡に含まれませんが、概算事業費の範囲内で実現可能なものをご提案願います。
黒磯駅西口駐輪場	p12	黒磯駅西口駐車場は有料でしょうか、無料でしょうか?	有料を想定しております。
		駐輪台数250台、とありますが自転車については平面駐車ではなく、ラック式、2段のサイクルラック方式等、方式は自由と解釈していいのでしょうか。	お見込みのとおりです。
		地下階に計画することは可能でしょうか。	概算事業費の範囲内で実現可能であれば、差し支えありません。
		黒磯駅西口駐輪場を室内化した場合は、延べ床面積4500㎡に含まれないと考えて良いか。	お見込みのとおりです。
		駐輪場を屋内(屋根付き)とした場合、施設規模4500㎡に含むと考えるのでしょうか。	駐車場及び駐輪場は施設規模4500㎡に含まれませんが、概算事業費の範囲内で実現可能なものをご提案願います。
		駐輪場のアクセスに制約はあるのでしょうか。	市道宝来通り線または南側通路を想定しております。
		敷地南東側、高架下部分の間にある通路を、駐輪場へのアクセス通路として考えて宜しいでしょうか。	JR東日本の敷地であり、通行することは想定しておりません。
黒磯駅西口駐輪場は現状の利用者+新しい図書館の利用者が使うものとするのか、それとも現状のものは別途整備されるのかご教示ください。	現状の利用者と新しい図書館の利用者を想定しております。		
交番 東野交通事務所	p13	いずれも合築とありますが、現況平面図データ、提供願えませんでしょうか。	現況平面図のデータ提供はすることができませんので、現地視察等にて確認してください。内部の機能等については、設計業務での検討事項と考えておりますので、現段階で詳細にご提案いただく必要は必ずしもありません。
		既存の交番及び東野交通事務所の図面または間取図を公開して頂くことは可能でしょうか。	上段をご参照ください。

	質疑箇所	ページ	質疑事項	回答
基本計画	3.3-2. 交番 東野交通事務所	p13	既存の交番と東野交通事務所について、平面図等の現況建物の仕様がわかる図面がありましたらご提供願います。	上段をご参照ください。
			「管理機能は上階への配置でも構わない」とありますが、専用の動線(階段)を設ける必要がありますでしょうか。	設ける必要があります。
			交番面積100㎡、東野交通事務所面積130㎡とは、既存施設を壊し、今回計画にて提示面積を確保するという考えでよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
			「施設整備の前提条件及び配慮事項」にある交番、東野交通事務所の計画地内位置は、同項の「敷地条件図」に示された配置による必要条件ということでしょうか。	お見込みのとおりです。
			交番の駐車場は現況の交番駐車場と同じ位置、又は黒磯駅西口駐車場と一体的に計画してもよいでしょうか。	駐車場と一体的に計画することも可能ですが、交番の前面に配置できるようご計画ください。
			東野交通事務所の営業時間をご教示ください。	現状は9:00～17:00となっております。
計画地現況図			東側(線路側)の隣地はどのような扱いになりますか。施設利用や駅利用の歩行者および自転車の通行を想定してよろしいでしょうか？また、敷地への出入り口を設けてよろしいでしょうか？	図書館敷地と新幹線の間の通路及び高架下はJR東日本の敷地であり提案の範囲外となります。
			敷地に面した新幹線高架下の空間は現在どのように利用されておりますでしょうか。また、この高架下空間との一体的な利用についても提案可能と考えて宜しいでしょうか。	上段をご参照ください。 高架下は現在、月極駐車場として利用されています。
			北側の敷地と新幹線高架間の空地は車道等として利用可と考えてよいでしょうか。	上段をご参照ください。
			黒磯駅にも広場に隣接して公衆トイレが見受けられますが、24時間利用が可能でしょうか？また、本計画後も継続して利用されて行くものでしょうか？	広場に隣接した黒磯駅のトイレは24時間利用可能となります。本計画の公衆トイレ整備後は廃止となる見込みです。
			歩行者空間整備の考え方について記載を求める範囲に、雨よけ等の工作物を提案することは可能か。	お見込みのとおりです。
			図中青枠で囲われた範囲が「歩行者空間整備の考え方について記載を求める範囲」と理解しますが、其処に描かれている駐車場や花壇、ベンチ、連絡通路については全て無いものと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
			図中に点線で既存連絡通路が描かれていますが、連絡通路計画概要図でP3と記された柱から敷地内北西方向に向かって突起の様なものがあります。これはどういったものでしょうか。	黒磯駅のゴミ置き場となります。 本計画の事業実施に合わせ移転する予定です。
		計画地現況図と黒磯駅西口広場計画平面図(案)において計画地北側境界線(宝来通り線側)の形状が異なっているように見受けられますが、どちらを正として考えればよろしいでしょうか。	計画地現況図に誤りがあり修正しましたので、ご参照ください。	
黒磯駅西口広場計画図			黒磯駅西口広場計画平面図(案)の整備内容は決定事項と考えてよいでしょうか。	バスバースやタクシープールの数については、概ね決定事項となりますが、西口広場の歩行者空間整備の提案内容により、修正をしていくことは可能と考えます。
			西口広場及び歩行者空間について、路線バスの乗降のための屋根等の設置予定はありますか。	路線バスの乗降のためのシェルター等を設置することを予定しております。
			西口広場計画平面図(案)のCADデータをご提示いただくことは可能でしょうか。	ホームページ掲載のファイルで対応願います。
			計画平面図には西側道路の歩道拡幅ラインが途中までありますが敷地前面の歩道の拡幅予定ラインを教えてください。	市道宝来通り線については、現道幅員内の電線の地中化を実施するため、図書館前に1m程度の歩行者空間を確保する必要があると考えております。 修正した計画地現況図をご参照ください。
			市道宝来通り線についても改修が行われると思いますが、敷地西側の歩道について、幅員が大きくなるようであれば拡幅後の歩道幅をご教示下さい。また、改修後も現況の歩道幅と同等であるということであれば、その旨をご教示下さい。	上段をご参照ください。

	質疑箇所	質疑事項	回答
黒磯駅東西連絡通路計画図		CADデータをご提供頂けませんでしょうか。	ホームページ掲載のファイルで対応願います。
		平面図中A1からP2及びP2からP3の範囲について撤去予定と描かれておりますが、これらは構造体含め全て撤去すると考えて宜しいでしょうか。また、撤去するに際して地上までの連絡階段は本計画とは別に市で計画するということでしょうか。あるいは図書館と接続する連絡デッキのみがEV以外で地上から連絡通路に移動できる経路となる想定でしょうか。その場合には図書館の閉館時間においても連絡デッキは利用できるように整備する必要がありますでしょうか。	撤去範囲については接続方法の提案内容により異なってくるかと考えております。また、地上までの連絡階段は図書館への接続通路とは別に、バリアフリー化の業務にて設計を実施します。
		東西連絡通路EV設置位置検討中とありますが、設置位置も提案の範囲内と考えてよろしいでしょうか。	EV設置位置に関しては、別業務で設計を実施しており、概ね検討中の位置となる見込みです。
		東西通路に改札を設けてEVを経由し直接ホームへ乗り入れることを想定でしょうか。	駅構内、ホームへ直接乗り入れることは想定しておりません。
		設置検討中のEVはホームまで繋がる新しい動線となると考えて宜しいでしょうか？	上段をご参照ください。
		東西連絡通路において計画予定のEVは、連絡通路内のレベル差を解消するものですか。あるいは連絡通路と地下階を結ぶものですか。	連絡通路と地上を結ぶものになります。
		西口にエレベーターが計画されていますが、東口にもエレベーターが計画されていますでしょうか。	お見込みのとおりです。
		新幹線高架橋の高さをお知らせ下さい。	側壁頂部で地上(GL)から12.61mの高さ(標高307.81m)となります。
周辺地盤調査結果		配布資料8「周辺地盤調査結果」は、本件敷地とは別の場所の地盤調査ですが、本提案書ではこの結果と同じ地盤状況であると想定して計画を進めて宜しいのでしょうか。または、別途敷地内の地盤調査結果を閲覧できるのでしょうか。また、設計開始時に、本敷地での地盤調査を行う予定はあるのでしょうか。	提案の段階では周辺地盤調査結果により作業を進めて頂き、差し支えありません。設計開始時に計画地での地盤調査を実施します。
その他	既存の図書館等	既存図書館の紙媒体書籍数をお教えてください。	別紙の「市内図書館の現状」をご参照ください。
		黒磯地区の既存の図書館、特に黒磯図書館との機能分化、連携につきまして、現時点で想定されていることはございますでしょうか。	黒磯図書館は図書館としては閉鎖する方向で検討しております。
		施設計画の考え方のうち、図書蔵書数、あるいはマルチメディア・プレースの開設が示されていますが、既存の黒磯図書館との住み分けについてはどのようにお考えでしょうか。新施設は既存図書館における問題点の補完と新しい交流拠点的性格を併せ持たせることでしょうか。	新施設は黒磯図書館で提供している必要最低限の機能を移行しつつ、交流機能も含めた新たな図書館の役割を担えるような施設を目指しております。
		既存の図書館については、閉鎖及び取り壊しの予定でしょうか。また、その場合には蔵書は全て駅前図書館に移動するのでしょうか。	黒磯図書館を除く他の図書館(分室含む)は継続する予定です。また、黒磯図書館における蔵書については、駅前図書館で活用可能なものは移動する予定ですが、すべて移動することは想定しておりません。なお、閉鎖する図書館の活用法等は決定しておりません。
		現在、那須塩原市内にある図書館や図書館分室(公民館)は、駅前図書館が完成した後も継続するものと考えてよろしいでしょうか。異なる活用の具体的な方針等があればご教示ください。	上段をご参照ください。
	黒磯駅	黒磯駅の時間ごと、月ごとの乗降人数、もしくは年間のものを教えてください。	JR東日本のホームページで提示しているデータをご参照ください。
黒磯駅につきまして、年齢別や季節、時間帯別利用者数といった駅利用者に関する統計データがございましたらご提供いただけますでしょうか？		上段をご参照ください。	
黒磯駅の構内平面図CADデータならびにPDFデータを開示して頂くことは可能でしょうか。また、断面図・立面図も同様に開示して頂くことは可能でしょうか。		データの提供はできないので、現地視察等にて確認願います。	
黒磯駅西口広場の改修に伴い、黒磯駅自体も改修が行われるでしょうか？西口出入り口の位置の変更や、駅内施設の追加・変更など、本計画に関係があると思われる改修がありましたら、内容をご教示ください。		黒磯駅自体は支障物の移転や公衆トイレの廃止など小規模な改修が実施される予定ですが、出入口の変更など本計画に影響がある改修は予定されておりません。	
2015年11月頃に駅前に掲示されていたお知らせ看板の中で、計画敷地内だと思われる範囲の駐輪場、公衆トイレ、連絡通路等の整備予想図が公表されておりましたが、この計画は現在どのようになっておりますでしょうか。		黒磯駅東口広場の整備予想図となります。平成28年6月完成予定で現在工事実施中です。	
表現方法	図面及びパースの表現方法や、精度に制限はありますか。	制限はありません。	